

1 2 月 度 二 水 会 の お 知 ら せ

- * 日 時 : 12 月 11 日 (水) 12 時～
- * テー マ : 南海トラフ地震の再認識と大阪市街地の現状・課題
- * 講 師 : 深井敬三氏 (S40 建築) 伊藤靖久氏 (S42 建築)

今年 8 月 8 日、宮崎県日向灘で震度 6 弱の地震が発生しました。日向灘は、南海トラフ地震の想定震源域の西のはずれに位置します。過去の事例では、大地震発生後に同程度の地震が発生した割合は 1 ～ 2 割あることから、揺れの強かった地域では、「地震発生から 1 週間程度、最大震度 6 弱程度の地震に注意してください。」との南海トラフ地震臨時情報が気象庁から出されました。

皆さん、「南海トラフ地震臨時情報ってなんだっけ！」と思ったことでしょう。

私たち建築のグループは、4 年前の 2020.3 三金会で『「南海トラフ地震」に備える』との講演を行いました。

あれから 4 年以上が経ちますが、それ以降今回の日向灘地震に至るまでに福島沖、石川県能登地方、豊後水道など震度 6 以上の大地震が都合 7 回起っています。現に、石川県能登半島地震では、今も復旧が遅れています。

今注目されているのは、30 年以内に起る確率が 70%～80%といわれている巨大地震「南海トラフ地震」です。しかし、日本は述べましたように余りにも地震が多いため、「またか」と注意力が散漫になっているのが実情でしょう。そこでもう一度、巨大地震の恐ろしさを理解していただくため、表題のようなテーマ講演を企画いたしました。併せて、「南海トラフ地震」が発生すれば、津波が押し寄せてくると言われる私たちが日常住み暮らしている大阪市街地の現状についても報告したいと思います。

皆様におかれては、ご参加の程、宜しく願いいたします。

- * 参加費 : 2000 円 (懇親会弁当代込み) Zoom 参加は無料
- * 会 場 : 北大会館 (大阪市北区梅田 1-2-2-200 大阪駅前第 2 ビル 2 階)
当日緊急連絡はメールでなく会館に電話してください。06-6343-3736
- * 締め切り: **12/7** 締切厳守!!
- * 参加申し込み方法

参加ご希望の方は下記項目を書いて、本メールにご返信願います。
1 年以内のリピーターの方はお名前と参加方法のみで結構です。
※zoom 参加 (無料) の方も必ずお申し込みをお願いいたします。
申し込み受付後、アクセス先をお伝えします。

氏名 卒年 学部 住所 参加方法 (会館 or Zoom)

以 上